

官民連携事業の推進に向けた 首長意見交換会



ひと・まち・産業が牽動する「健康交流都市 かのや」

鹿屋市の紹介

概要

- 位置：鹿児島県東部
大隅半島中央部
- 面積：448.38Km²
- 人口：103,343人
(H29.1.1現在)
- 世帯数：45,243世帯
- 財政規模：474億円
(H27歳出決算額)

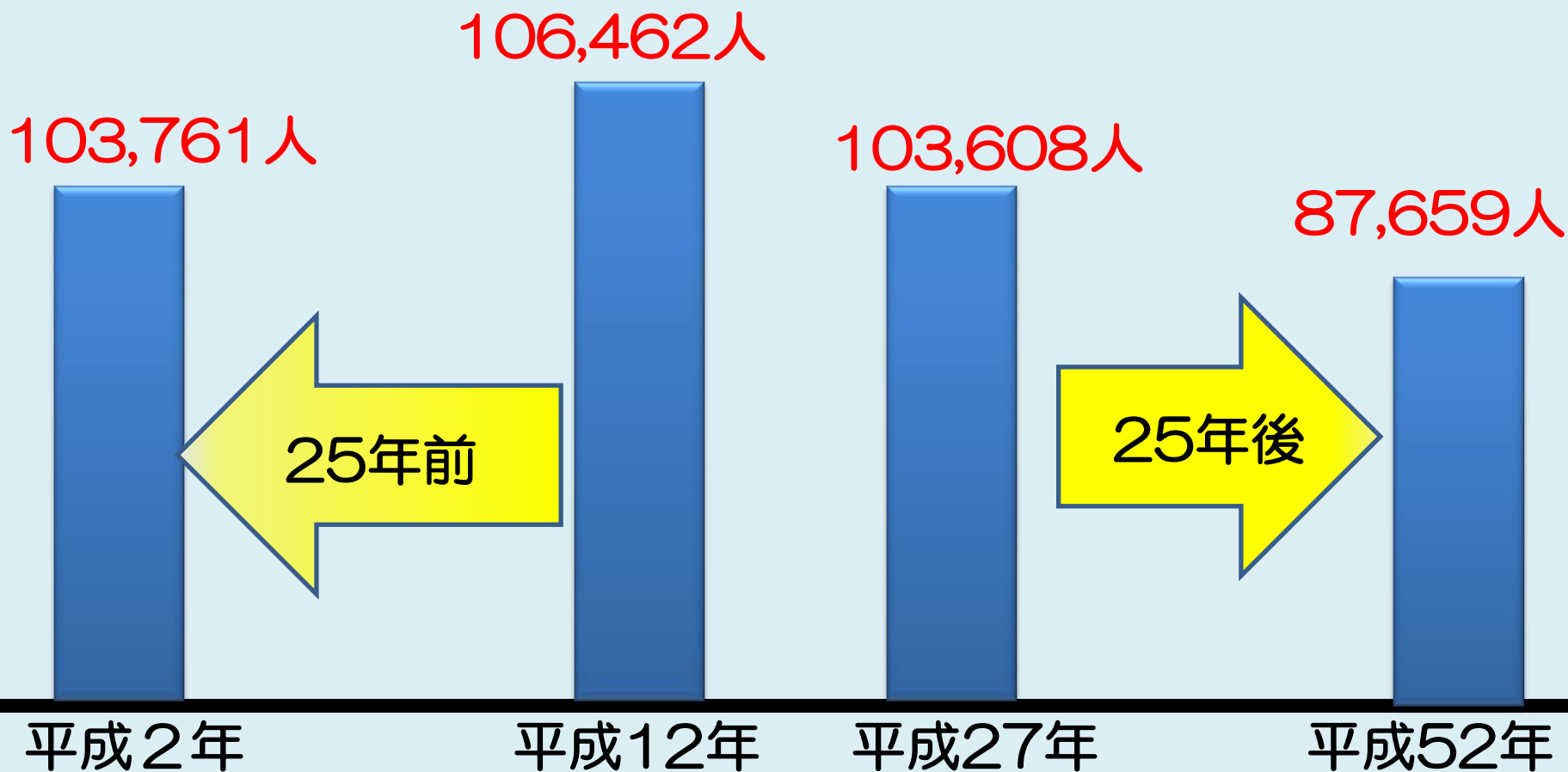
特色

鹿屋体育大学、かのやばら園
鹿屋航空基地、かんぱち など



まちづくりにおける課題

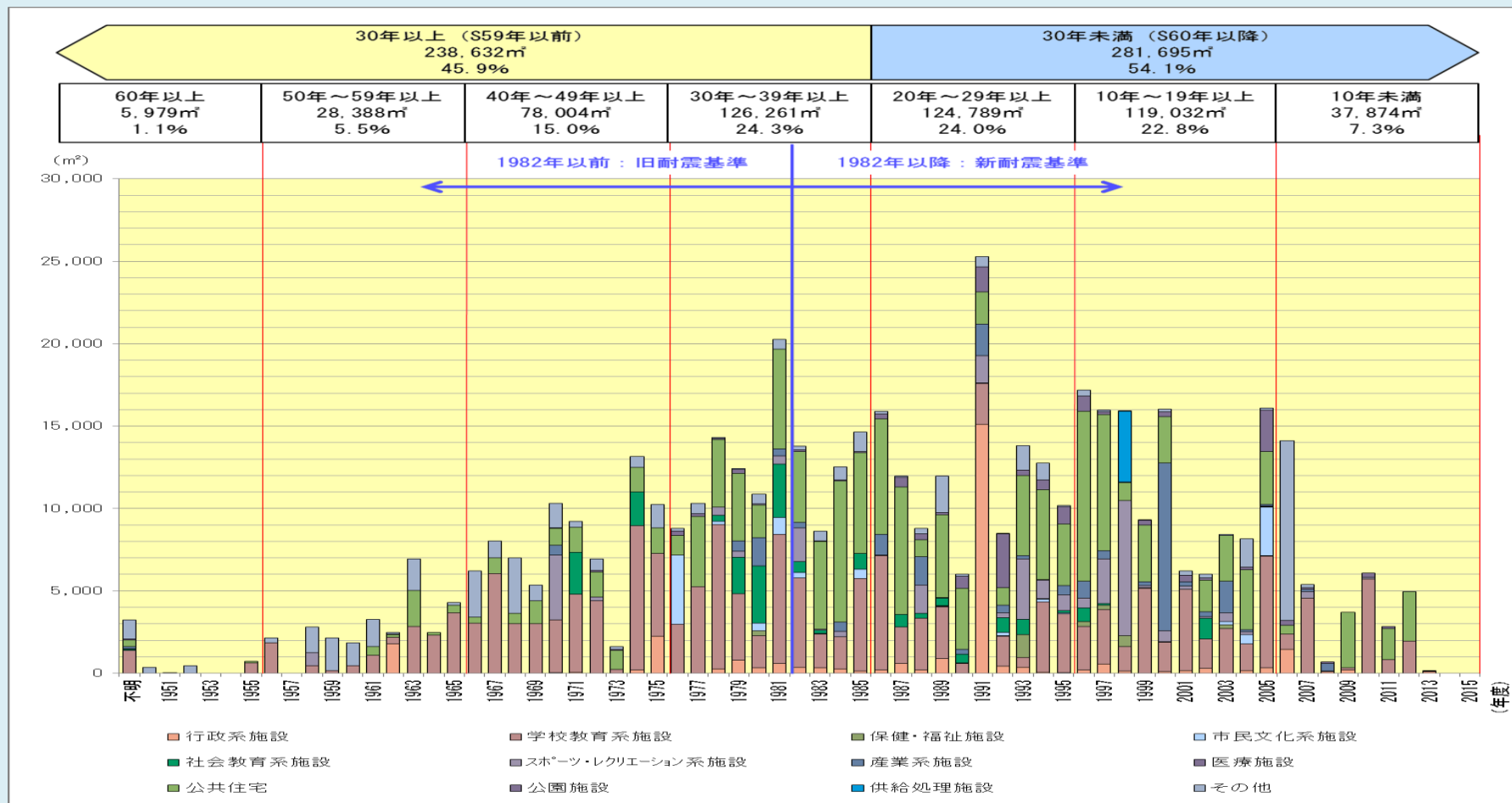
- 人口減少、少子高齢化等に伴う市民ニーズへの対応
平成52年には、8万7千人まで減少



まちづくりにおける課題

■ 公共施設の老朽化

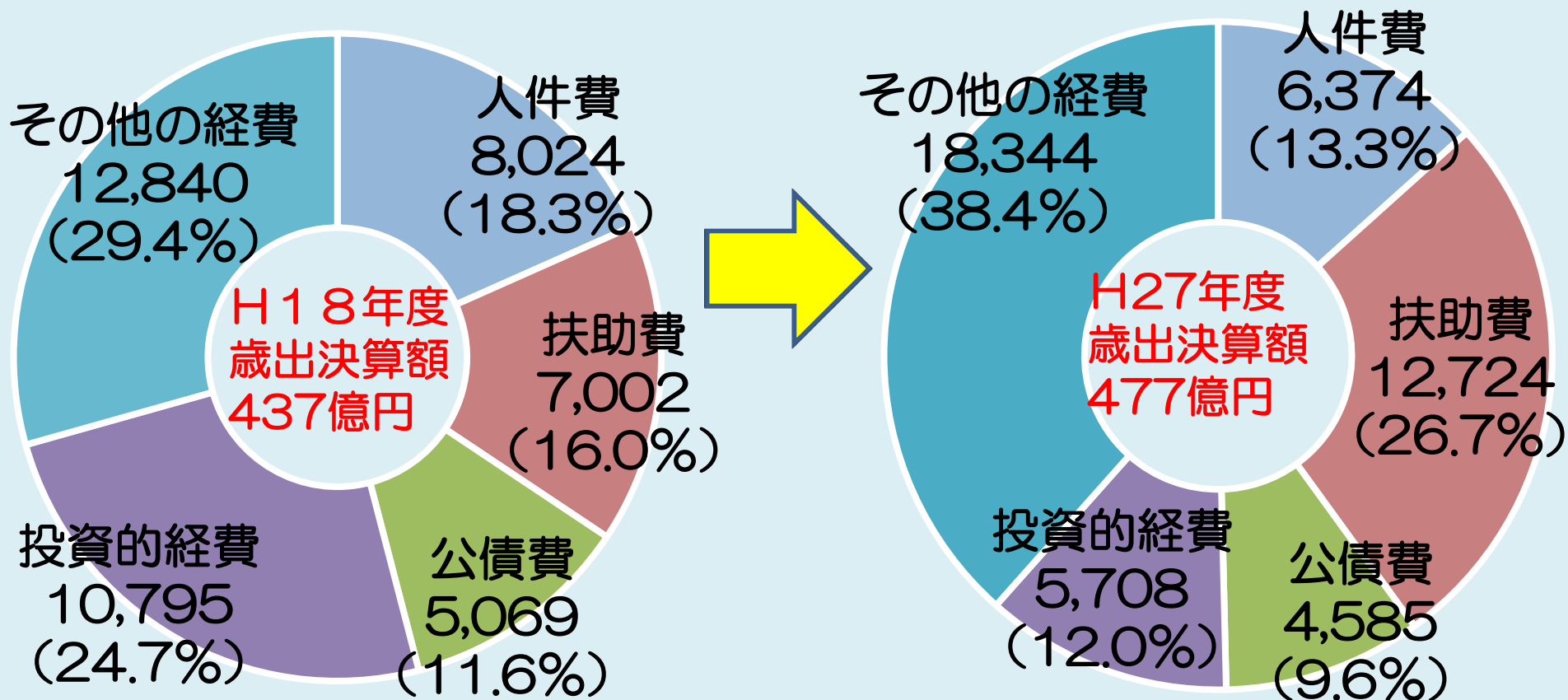
建築後30年以上経過した公共建築物・・・全体の約50%



まちづくりにおける課題

■ 厳しい財政状況

少子高齢化による扶助費の割合の増加



まちづくりにおける課題

平成28年3月

「鹿屋市公共施設等総合管理計画」策定

- 保有施設の適正配置

- …施設保有量の縮減

- 施設長寿命化の推進

- …ライフサイクルコストの縮減

※ 施設の更新等にあたっては、官民が連携した手法の更なる導入を検討

現在取り組んでいる官民連携事業

① 桜ヶ丘子育て支援住宅整備



- 平成30年3月
供用開始予定

- 整備戸数 40戸

- 敷地内に
民間収益事業を誘致
(民間学童施設等)

平成30年3月
供用開始予定

▲整備のイメージ

現在取り組んでいる官民連携事業

② 鹿屋女子高等学校施設整備

鹿児島県内初のPFI手法による学校施設整備

- 多世代交流の機会創出
(多目的ホール・ギャラリー・講堂など)
- 民間施設を活用した教育環境の充実
(販売実習・子育てに関する体験学習等)
- 学校施設の有効活用
(スポーツジム・研修室としての開放)
- 地域コミュニティへの貢献
(にぎわいづくりや防災拠点、共催事業の実施)



現在取り組んでいる官民連携事業

③ 霧島ヶ丘公園活性化プロジェクト

- 市と協働して霧島ヶ丘公園の有効活用に関する民間事業者からの提案募集を実施

有効活用に取り組む
4社を決定

- ①アウトドアグッズ等のレンタル、ちゃりカフェ
- ②大隅広域観光案内所
- ③食品加工の体験学習施設等
- ④コンテナを活用した店舗群の設置

※H28から順次整備予定

